

No.	013	—	3033	事務事業名	【総合戦略】中小零細企業販路拡大マッチング事業						公的関与	9	
PLAN	課名	地域活力創出課	係名	企業振興係	電話番号	089-964-4414	メールアドレス	chikaso@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	全部委託	実施計画	非該当	事業期間	平成 28 年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	2 商工業の振興		主要施策	3 産業支援・研究開発体制の整備				
	事業の目的	市内中小零細企業の新たな販路を開拓するため。				根拠法令等	東温市中小零細企業振興基本条例						
	事業の手段	松山圏域の3市3町が連携して、県内外のバイヤーを招聘し逆商談会を開催します。				掲載計画	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
		販路開拓市参加事業者数(東温市)				者	目標	6	6	6	6		
							実績	6	5				
		バイヤー招聘数				社	目標	30	30	30	30		
							実績	31	30				
					目標								
					実績								
活動内容	①	中小零細企業者に対して、販路開拓のチラシを配布			④	バイヤーの招聘							
	②	新たな販路を開拓するために、逆商談会を開催			⑤								
	③	成約へのポイントなど、商談会に向けて事前研修を実施											
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	商工業振興			費				
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	121 千円	106 千円	116 千円								
	計(A)	121 千円	106 千円	116 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人	312 千円	0.054 人	337 千円	0.054 人	335 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		433 千円	443 千円	451 千円								
一次評価者	企業振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	人口減少やネット市場の拡大により、市内需要が縮小することから、市外への新たな販路開拓に向けた商談会を行う必要があります。												
有効性	専門業者から事前研修や、フォローアップを行う体制を整えており、商談会以降も活用できるスキルが獲得でき、非常に有効な支援策であります。												
達成度	本事業は、例年市内中小零細企業から申込があり、大きな商談が成立するなど実績が挙がっていることから、概ね目標を達成しています。												
効率性	県内外のバイヤーの招聘費用や会場費用等、単独で実施することが難しい規模の事業を松山圏域の市町で連携することで効率的に開催しています。												
当面の課題	参加できる中小零細企業が、食材・食品・食器を扱う事業者に限定されていますが、他の業種にも販路開拓の意欲を抱いている中小零細企業は多くあることから、今後参加可能事業者の拡大を検討する必要があります。												
改 革 画	参加市町で担当者会等を実施し、今後の制度の見直しについて検討します。												
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	事業実施から6年が過ぎ、内容を再検討する時期が来ていると思います。担当者会等を開催し、見直しを行ってください。												

No.	013	—	3036	事務事業名	「SAKURA select」創出事業							公的関与	6
PLAN	課名	地域活力創出課	係名	観光物産係	電話番号	089-964-4414		メールアドレス	chikaso@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	平成 29 年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	3 観光・物産の振興		主要施策	4 物産の振興				
	事業の目的	東温市さくらの湯観光物産センターを拠点に、“東温らしさ”を感じられる商品を「SAKURA select」商品として開発・選定し、販路開拓・拡大を進め、本市経済の活性化を図るため。				根拠法令等	東温市中小零細企業振興基本条例						
	事業の手段	(一社)東温市観光物産協会を中心に市内の中小零細企業が連携し、市内をはじめ県内外(首都圏)へ、「SAKURAsselect」商品の販売促進のため、対面販売やネットを活用したSAKURAsselectフェアを開催する。				掲載計画	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
		SAKURA select選定品の売上げ額		SAKURAsselect選定品の売上げ額増加を目指すため		千円	目標 8,000	8,000	4,000	5,200			
		SAKURA select選定品に向けた商品開発の数		SAKURAsselect選定品を充実させるため		件	目標 10	10	10	10			
		SAKURA selectプロジェクト会議に参画している事業所(者)の数 ※累計		事業所間の連携を向上させるため		社・者	目標 18	35	40	60			
							実績 8,363	19,221					
活動内容	①	(一社)東温市観光物産協会を中心とした市内の中小零細企業の連携体制の構築			④								
	②	東温らしさをコンセプトにSAKURA select選定基準に応じた新たな商品の開発			⑤								
	③	市内の中小零細企業の規模に合う営業戦略に沿った販路拡大											
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	商工		費					
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	4,578 千円		0 千円	0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円							
		一般財源	4,578 千円		3,641 千円	3,904 千円							
	計(A)	9,156 千円		3,641 千円	3,904 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.329 人	2,053 千円	0.329 人	2,055 千円	0.329 人	2,041 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)	11,209 千円		5,696 千円	5,945 千円								
一次評価者	観光物産係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市内事業所の多くは零細企業のため、少ロットであり限られた商圏での取引となっているため、本事業により差別化を図り、観光物産センターを核とした連携による取り組みは、非常に役立っています。												
有効性	市内の中小零細企業が相互に連携することにより、東温らしい魅力ある商品の開発につながります。零細企業の商品も、(一社)東温市観光物産協会が地域商社化することで販路拡大・開拓が図れます。												
達成度	地域産業資源を活用して商品の開発を進めた結果、健康や温かさがイメージできる“東温らしい”商品“が生まれています。また、(一社)東温市観光物産協会における売上げが目標値を大きく上回り達成しております。												
効率性	ブランディングされた商品群において展開を図ることで、零細性の高い本市の中小零細企業において、個々では挑戦できない首都圏をはじめとした県外への商圏に向けた商品展開に取り組むことができます。												
当面の課題	市内中小零細企業及び市民における認知度はまだまだ低いため、積極的に参加できるよう、効果的な情報発信を行う必要があります。新型コロナウイルス感染症の影響から、営業や商談を実施することが困難で販路開拓・拡大が図れていません。												
改 革 画	小規模イベントの開催やSNSによる情報発信などを活用して、市内中小零細企業や市民に対して周知を図ります。ウィズコロナ・ポストコロナの状況に応じて、様々な営業・商談方法にチャレンジしながら、着実な販売ルートの確保に取り組みます。												
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	SAKURAsselect商品・サービスの販路拡大・開拓により、市内中小零細企業・生産者の利益につながり、税収増となります。ウィズコロナ・ポストコロナを踏まえ、積極的な取組をお願いします。												

No.	013	—	3038	事務事業名	とうおん中小零細企業オンラインショップ構築事業						公的関与	7	
PLAN	課名	地域活力創出課	係名	企業振興係	電話番号	089-964-4414		メールアドレス	chikaso@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	全部委託	実施計画	該当	事業期間	令和2年度	～	令和2年度		
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	3 観光・物産の振興		主要施策	4 物産の振興				
	事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響による農産物や加工品などの販売減少に対して支援を行うため。				根拠法令等	東温市中小零細企業振興基本条例						
	事業の手段	東温市さくらの湯観光物産センターにおいて、商品の保管用施設を整え、オンラインショップを構築します。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標			
		オンラインショップ出品数		豊富な品数により魅力あるオンラインショップとするため		品	目標	—	20	40	50		
							実績	—	27				
		オンラインショップ売上額		安定的な運営を継続するため		円	目標	—	0	200,000	500,000		
							実績	—	16,755				
					目標								
					実績								
DO	活動内容	①	オンラインショップシステムの構築。			④	オンラインショップへの商品の出品。						
		②	冷凍庫、冷蔵庫、保管庫の整備。			⑤							
		③	オンラインショップの周知。										
	予算費目	会計	一般会計			費目名	商工業振興			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	9,582千円	0千円	※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当。							
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	0千円	0千円	0千円								
	計(A)	0千円	9,582千円	0千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000人	0千円	0.119人	743千円	0.000人	0千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)		0千円	10,325千円	0千円									
一次評価者	企業振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	新型コロナウイルス感染症拡大により、対面販売での売上減少に対して、オンラインによる新たな販売方法を確立することは緊急的にも必要です。												
有効性	平成29年度から進めているSAKURA select商品とも連携して販売することで、売上の増加に向けた相乗効果が発揮できます。												
達成度	令和2年3月にオンラインショップを開設したばかりであるが、一定の出品数は確保しており、概ね達成しています。												
効率性	個別注文に対して発送を行う従来の販売体制に比べ、システムの効率的に効率良く対応ができています。												
当面の課題	SAKURA select商品も含めながら、出品数の充実を図る必要があります。市外や県外の顧客に対して、オンラインショップが周知不足です。												
改革計画	市内の中小零細企業に向けて、電話や訪問などにより、オンラインショップへの参加の促進に取り組みます。ウイズコロナ・ポストコロナを踏まえ、県内外での物産店等で商品の魅力を伝えるとともに、センターのオンラインショップの利用を周知します。												
二次評価者	地域活力創出課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	コロナ禍においてオンラインショップは、とても有効な手段であると考えられますが、県内をはじめ全国各地の民間、自治体も同じようにコロナ禍における取組みとして実施しています。より多くの方の目に留まるよう積極的に周知し、利用していただけるように努めてください。												